

やりの持ち込みについて

下記のとおり、検査に合格して持ち込みを許可されたやりは、「預り証」を発行のうえ一括借り上げとなり、参加競技者で共有できるものとする。

「やり」については、通知した競技場備え付けの投てき用具リストに無いもの及び、複数本無いやり限り、当日検査の上使用を認める。希望者は招集開始時刻1時間前から招集開始時刻まで（混成競技は競技開始の1時間前まで）に、TICで「やり検査申請書」により申し出ること。ただし、検査に合格したやりについては、「預り証」を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げたやりは、その選手を含むラウンド（予選1組または予選2組または決勝）の競技終了まで競技場で預かる。そのラウンドの競技終了後にTICで返却する。なお、借り上げたやりが破損しても責任を負わない。

1 検査時間

第1日目 6月13日（火）

女子やり投	予選1組	8:20	～	9:20
	予選2組	10:20	～	11:20
	決勝	13:20	～	14:20

第2日目 6月14日（水）

男子八種競技 やり投 競技開始1時間前

第4日目 6月16日（金）

男子やり投	予選1組	7:50	～	8:50
	予選2組	9:20	～	10:20
	決勝	12:20	～	13:20

女子七種競技 やり投 競技開始1時間前

2 検査場所 TIC（第1ゲート外 招集所付近）

3 手順

- ① 所定の時刻までに検査（申請）場所（TIC）にやりを持参する。
- ② 申請書を記入（予め記入したものを提出するの可） → 「預り証」を受領する。
※申請書は道高体連陸上競技専門部HP（2023全道高校）でダウンロードするか、TICで申請書を用意すること。
- ③ 「合格」の場合 → 発行された預かり証を受領する。借り上げたやりは競技用具と同じく配置する。
- ④ やりの返却について
予選1組、予選2組、決勝 → 競技終了後、TICにて「預り証」と引き換えに返却
混成競技に出場の場合 → 「やり投」終了後、TICにて「預り証」と引き換えに返却

※借り上げたやりが破損した場合について、主催者側は一切の責任を負いません。